

令和 5 年 5 月 26 日

## 設立 5 周年記念事業第 5 回「原子力フォーラム茨城」実施要領

開催日 令和 5 年 7 月 22 日(土)  
開催場所 水戸三の丸ホテル  
参加者 300 名(予定)

### テーマ

GX(グリーントランスフォーメーション)実現に向けて  
—エネルギー安全保障と原子力の人材育成—

世界中が脱炭素社会を目指し、カーボンニュートラル政策を打ち出すなか、我が国においても、昨年 8 月、国の化石燃料を中心とした経済システム全体を変革するための GX(グリーントランスフォーメーション)実行会議において岸田首相から、原子力の最大限活用を目指す方針及び地元の理解確保に国が前面に立って対応に立つとの発言があり、加えて原子力発電所の新規増設、リプレース、次世代原子炉の研究開発などの方針が示された。

この国の方針に対し、政府与党の司令塔である額賀代議士及び取材側の産経新聞社論説委員の阿比留氏にそれぞれ基調講演をいただき、各界の代表から原子力推進に対する課題や人材確保、教育の在り方などパネルディスカッション形式で意見を述べていただく。

### 第 1 部

15:00 主催者挨拶・来賓挨拶・来賓紹介

15:30~16:00 基調講演

衆議院議員・総合エネルギー戦略調査会部会長 額賀福志郎氏

16:00~16:40

産経新聞社論説委員

阿比留瑠比氏

16:40~17:30 パネルディスカッション (1 人 5 分程度)

コーディネーター(司会) 檜山敏明 元九州大学教授・茨城支部副代表

パネラー 額賀福志郎氏 衆議院議員

阿比留瑠比氏 産経新聞論説委員

## 補足資料 1

下路健次郎 茨城県議会議員（原子力発祥地東海村出身）  
飯田英樹 茨城県町村議会議長会会長・大洗町議会議長(立地  
自治体代表)  
萩谷弘道 原子力施設運転保守会社運営（事業者代表）  
大津乃亜（株）東海村在住原子力技術者（令和4年入社）

### 第2部

17:30~18:45 レセプション(立席) 約60名

会費 3,000円

なお、協賛広告掲載企業は1名ご招待とする

主催者挨拶・来賓挨拶

基調講演者挨拶

懇談

予算(1部・2部) 600,000円

フォーラムを開催するに当たり、協賛広告を募り運営費の一部に充てる。  
なお、掲載はチラシ(1,000枚作製)及び当日配布のプログラムに掲載する。

A5 サイズ 50,000円

A6 サイズ 30,000円

以上